

5月の果実の見通し

品目	区分	入荷量(t)			キロ当たり単価(円)			山形県産前年実績		コメント
		前年実績	前年比見込(%)	5カ年平均	前年実績	前年比見込(%)	5カ年平均	前年入荷量(t)	前年占有率(%)	
すいか類		6,141	100	6,448	227	100	229	-	-	熊本産中心の入荷で全体の8割を占める。5月に入ると平年並みの入荷量と価格に戻る見込み。千葉県産は、低温の影響で生育が2週間程度遅れており、5月中の入荷量は少なくなる見込み。小玉すいかは茨城、群馬産とも5月には前年並みの入荷量となり、品質的にも安定してくる。価格は前年並みの見込み。
メロン (アンデス)		1,141	95	900	392	101	433	-	-	熊本産は、低温で果実肥大が悪く、小玉傾向で、入荷量は前年を下回る見込み。5月中旬でほぼ終了となる。茨城産は、生育の遅れから出荷開始は5月中旬からとなる見込み。出荷始めは小玉傾向であるが、5月下旬にはLA中心となる見込み。価格は前年並みの見込み。
おうとう		51	120	189	4,937	100	2,857	42	20.2	山形産中心の入荷となる。冬期間の低温の影響により、生育は7日ほどの遅れが見られる。ハウス加温栽培は5月中旬の母の日あたりから出荷ピークとなる見込みで、ギフト向けで需要増が期待される。入荷量は前年をかなり上回る見込み。露地の早生品種は6月10日頃から出荷がスタートする見込み。
びわ		149	90	211	1,509	104	1,328	-	-	長崎、千葉産中心の入荷で全体の9割を占める。長崎産の露地物は例年どおり中旬から始まるが、2月の寒波による凍害の影響で、入荷量はかなり少なくなる見込み。千葉産のハウスものの出荷ピークは5月中旬頃の見込み。全体の入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年並みとなる見込み。
マンゴー		120	70	137	2,887	129	2,792	-	-	宮崎産中心の入荷で全体の9割を占める。生育は平年より1ヶ月程度遅れており、5月に入り入荷量は増えてくるものの、出荷ピークは6月中旬～下旬となる見込み。全般の入荷量は前年を大幅に下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。